

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：冬どりダイコンの優良品種（第 69 回全日本野菜品種審査会）			
〔要約〕 2 月どりの露地栽培におけるダイコンの優良品種は、根部の伸長に優れ、揃いが良い「SC3-295」、「No. 4856」、「SC3-643」、「NR-522」、「KAD-226」、及び「SC4-287」の 6 品種である。			
キーワード [※] ダイコン、2 月どり露地栽培、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査 農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 東総野菜研究室		
	協力機関 （一社）日本種苗協会、ちばみどり農業協同組合、 生産振興課、海匠農業事務所		
実施期間	2 0 1 7 年度		

〔目的及び背景〕

千葉県のダイコンは、10 月から 6 月まで長期間にわたり出荷され、厳寒期にあたる 2 月の出荷では、トンネル栽培と露地栽培の割合が約半分ずつとなっている。トンネル被覆は寒害の発生防止を目的に行われているが、資材価格の高騰や高齢化による労力不足から、露地栽培の比率が増加傾向にある。しかし、冬どりの露地ダイコンでは、寒害により腐敗株や規格外品が多発し、収量及び秀品率が低下する。そのため、現地からは寒害の発生が少ない品種が要望されている。そこで、2 月どりダイコンを対象に、種苗会社より出品された品種を栽培して特性を明らかにし、優良品種を選定する。本課題は「第 69 回全日本野菜品種審査会」として実施する。

〔成果内容〕

- 1 第 69 回全日本野菜品種審査会において、審査された 32 品種のうち入賞品種は、「SC3-295」、「No. 4856」、「SC3-643」、「NR-522」、「KAD-226」、及び「SC4-287」の 6 品種である（表 1）。
- 2 出芽率は、ほとんどの系統が 95% 以上であり、良好であった（表 1）。しかし、10 月 22 日～23 日に襲来した台風 21 号による潮風害を受け、生育が大幅に遅れた。また、12 月以降の気温はやや低く推移し、肥大が遅れた（図 1）。
- 3 立毛審査直後に行った生育調査では、いずれの品種も潮風害による肥大遅延の影響で小規格が中心であった（表 1）。その中で、入賞品種はいずれも根部の伸長に優れる。1 等特の「SC3-295」は根重が重く（680g）、揃いが良い（表 1、写真 1）。
- 4 審査日にダイコンの肥大が十分でなかったため、3 月 5 日に入賞品種について 2 回目の生育調査を行った（表 2、表 3）。「SC3-295」（1 等特）、「No. 4856」（2 等）、「NR-522」（2 等）及び「KAD-226」（3 等）は、根重が 1 kg 以上で M・L 規格中心となった。「SC3-295」（2 等）及び「SC4-287」（3 等）以外は、審査時には見られなかった皮剥

けの発生が見られた。「No. 4856」及び「KAD-226」は、花茎の伸長が見られた。

[留意事項]

[普及対象地域]

県内のダイコン産地

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表1 入賞品種の出芽率、審査得点、生育及び収量（平成30年2月9日）

順位	出品 番号	品種名	出芽率 (%)	審査得点			葉重 (g/株)	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (g/株)	規格別本数割合(%)			備 考
				立毛	収穫物	合計					M	S	小	
1 (1等特)	30	SC3-295	98.6	76	262	338	66	31	6.4	680	4	21	75	
2 (2等)	14	No. 4856	97.8	85	246	331	88	31	6.4	705	13	4	83	
3 (2等)	18	SC3-643	97.6	76	251	326	71	28	6.0	593	0	0	100	尻詰まり良
4 (2等)	26	NR-522	95.2	81	241	322	123	32	6.3	698	17	17	67	青中入る
5 (3等)	10	KAD-226	95.8	83	234	317	113	31	6.3	689	17	13	71	やや尻細
6 (3等)	13	SC4-287	98.4	74	243	316	58	28	6.5	647	0	8	92	
7	28		98.8	71	234	305	36	26	6.4	555	0	0	100	
8	15		98.6	78	227	304	65	31	6.2	637	4	4	92	
9	1		94.2	81	223	304	99	26	6.2	566	8	8	83	
10	16		98.4	72	229	302	53	27	6.0	552	0	0	100	
11	3		98.2	70	231	301	40	27	6.1	545	0	0	100	青中入る
12	22		86.9	80	221	301	67	27	6.8	623	0	4	96	尻細
13	12		97.4	75	226	301	60	27	6.3	603	4	4	92	
14	9		99.4	77	222	300	65	27	6.0	539	0	0	100	
15	31		99.4	74	224	297	50	28	6.4	647	0	4	96	
16	27		97.6	74	222	297	71	29	5.9	554	0	4	96	
17	24		96.0	73	221	295	46	29	6.3	594	0	4	96	青中入る
18	6		99.2	79	216	294	76	26	6.4	540	0	0	100	
19	8		93.5	73	221	294	62	27	6.3	586	4	4	92	青中入る
20	21		99.2	78	216	294	57	29	5.8	517	0	0	100	青中入る、尻細
21	5		96.4	77	213	290	74	27	5.7	489	0	0	100	青中入る、尻細
22	4		93.3	74	214	288	71	25	6.2	535	0	0	100	短根
23	17		97.6	70	216	286	40	28	5.9	506	0	0	100	
24	20		98.4	69	216	286	42	26	6.0	509	0	0	100	
25	29		95.4	76	210	286	59	25	6.1	453	0	4	96	青中入る
26	2		98.0	72	212	284	53	24	5.9	450	0	0	100	
27	7		98.8	76	207	283	60	26	5.8	458	0	0	100	
28	19		94.8	71	207	278	47	26	6.5	544	0	0	100	
29	32		98.0	69	207	277	53	25	5.6	390	0	0	100	
30	25		98.6	72	204	276	68	25	6.4	507	0	0	100	青中入る、短根
31	23		99.0	68	208	276	44	26	6.2	529	0	4	96	短根
32	11		95.4	70	204	275	60	24	6.9	589	8	0	92	短根

注1) 東総野菜研究室露地圃場で実施（典型淡色黒ボク土、前作：マリーゴールド）

2) 各区12株×2反復を調査

3) 平成29年9月25日播種、畝幅60cm、株間20cm（栽植密度8,333株/10a）

施肥成分量（kg/10a）は、窒素：リン酸：加里＝8：8：8

4) 出芽率は、10月12日に圃場で調査（1区252粒（84株×3粒））

5) 審査得点は、20名の審査員により立毛100点、収穫物300点の400点満点で評価

6) 規格は小：根重800g未満、S：800～900g、M：900～1,100g

7) 青中入る：抽根部内部も緑色に着色していること

表2 入賞品種及び慣行品種の2回目収穫時の生育（平成30年3月5日）

順位	品種名	種苗会社	葉長 (cm)	葉重 (g/株)	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (g/株)	根重変 動係数	花茎長 (cm)
1 (1等特)	SC3-295	(株) サカタのタネ	18	125	34	7.3	1,036	13.5	0.0
2 (2等)	No. 4856	タキイ種苗(株)	21	165	36	7.4	1,097	16.9	3.7
3 (2等)	SC3-643	(株) サカタのタネ	17	104	30	6.6	800	17.1	0.0
4 (2等)	NR-522	ナント種苗(株)	23	188	35	7.0	1,020	18.0	0.1
5 (3等)	KAD-226	カネコ種苗(株)	23	160	35	7.5	1,066	14.4	2.7
6 (3等)	SC4-287	(株) サカタのタネ	17	84	30	7.0	812	12.8	0.0
(慣行品種)	春宴	雪印種苗(株)	16	103	30	6.7	738	18.6	0.0

- 注1) 各区12株×2反復を調査（慣行品種は12株反復なし）
 2) 根重変動係数：標準偏差/平均値×100 値が小さいほど揃いが良い
 3) 花茎長は圃場で各区6株調査した平均値

表3 入賞品種及び慣行品種の2回目収穫時の収量、障害発生率及び規格別本数割合（平成30年3月5日）

順位	品種名	総収量 (t/10a)	上物収量 (t/10a)	障害発生率(%)		規格別本数割合(%)				
				皮剥け	他	2 L	L	M	S	小
1 (1等特)	SC3-295	8.6	8.6	0	0	0	29	58	8	4
2 (2等)	No. 4856	9.1	6.5	21	8	8	38	38	13	4
3 (2等)	SC3-643	6.7	5.6	17	0	0	0	33	17	50
4 (2等)	NR-522	8.5	4.6	46	0	4	33	38	17	8
5 (3等)	KAD-226	8.9	7.8	8	4	0	38	46	17	0
6 (3等)	SC4-287	6.8	6.5	0	4	0	4	13	33	50
(慣行品種)	春宴	6.2	5.1	17	0	0	0	17	0	83

- 注1) 各区12株×2反復を調査（慣行品種は12株反復なし）
 2) 総収量は、8,333本/10aとし根重から算出、上物収量は総収量×(100-障害発生率)/100
 3) 皮剥け：寒さ等の影響により生育中や洗浄後に表皮が剥ける障害
 4) 規格は2 L：1,400～1,800g、L：1,100～1,400g、M：900～1,100g、
 S：800～900g 小：根重800g未満



平成30年2月9日

平成30年3月5日

写真1 1等特「SC3-295」の生育状況

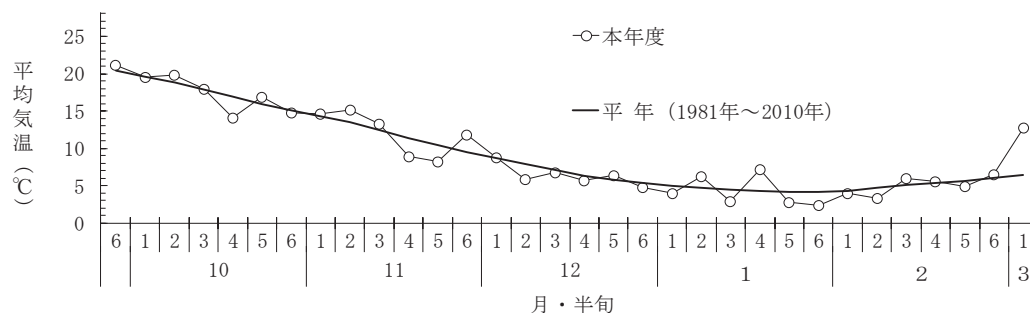


図1 栽培期間中の平均気温の推移（アメダス横芝光地点）

[発表及び関連文献] 平成30年度試験研究成果発表会（野菜部門I・II）
 [その他]